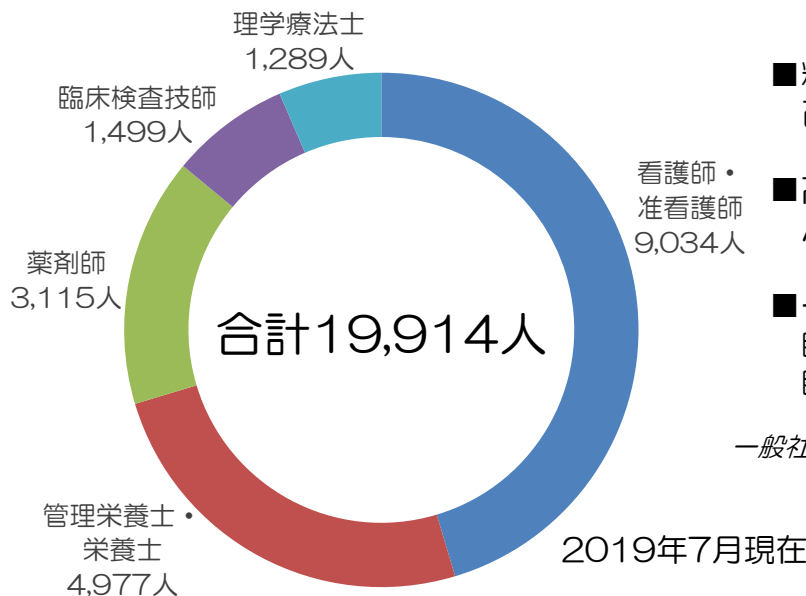




日本糖尿病療養指導士をご存知ですか？

日本糖尿病療養指導士の数 （2019年7月現在）



日本糖尿病療養指導士とは

- 糖尿病治療に最も大切な患者さんの自己管理（療養）を指導するスタッフ
- 高度で幅広い専門知識をもち、患者さんの糖尿病セルフケアを支援
- 一定の経験を有し試験に合格した看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士に与えられる資格

一般社団法人 日本糖尿病療養指導士認定機構

当院にも11名（看護師名6名、管理栄養士1名、薬剤師2名、臨床検査技師2名）の当該スタッフが在籍しています。お困りのことがあればお気軽にご相談ください。

経口血糖降下剤～配合剤～

配合薬とは、何種類かのお薬の成分を一つの薬の中に含ませた医薬品です。

◆メリット

- ・服用する薬の数を減らすことができる
- ・薬の数が少なくなることで服用し忘れるというケースが減る
- ・単剤よりも効果を高めることができる
- ・薬剤の値段を抑えることができる

◆デメリット

- ・副作用が発生した場合に、原因となる成分がわかりづらい
- ・細かい量の調節が難しい
- ・配合剤と気付かずに同じような効果の薬を重複して服用する可能性がある

処方された薬を自己判断で調節したりせず、決められた用法・用量を守って正しく薬を使いましょう。

＜編集後記＞秋も深まり、寒くなってまいりました。体調管理・血糖管理には十分お気をつけください。

発行元：市立三次中央病院
糖尿病療養指導チーム
文責：薬剤師（田畑貴康・中村武司）

